

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

9月議会一般質問通告は次のとおり行いました

1. 放課後対策等デイサービスなどの利用状況について
2. 本村の学童保育の実態及び今後の充実について
3. 小・中学校の普通教室にエアコン設置を早期に
4. 原子力安全協定（従来及び新）の運用について
5. 広域避難訓練の評価及び避難計画案への反映に関する考え方について

○通告書は議会ホームページに掲載されています。

[www.vill.tokai-](http://www.vill.tokai-gikai.jp/pdf/tsuukokusyo201808/4.pdf)

[gikai.jp/pdf/tsuukokusyo201808/4.pdf](http://www.vill.tokai-gikai.jp/pdf/tsuukokusyo201808/4.pdf)

☆各質問の中心的視点は…

1. について⇒ この事業は県内では東海村と行方市のみが公的に行っているが、独自性を十分発揮し継続させることが重要。
2. について⇒ 学童保育のニーズが高まる中、大規模化している現状を支援単位に見合ったものにしていくために。
3. について⇒ 年々気温が上昇している中、文科省も教室の温度基準を引き下げた。エアコン設置は急務となっている。
4. について⇒ 東電福島第1原発事故後規定された規制基準では、「フィルタ付きベント装置」により放射性物質を「大気に放出」を認め、問題。新協定では、再稼働に関する協議はどの段階で行うのが自治体の意見を反映しやすいか。
5. について⇒ 避難計画策定前に訓練を実施して実効性を高めようとする姿勢は大事。課題が明らかにしつつ計画案の充実を図ることが重要。

沖縄県知事選、玉城デニー衆議院議員が出馬を表明 「辺野古阻止貫徹する」 翁長知事の遺志を貫き全力



沖縄県知事選挙が、9月13日告示、30日投票でたたかわれます。意志半ばで倒れた翁長知事の遺志を貫く候補が立つのか、注目していました。

玉城デニー衆議院議員が翁長知事の遺志を引き継いで出馬されるとの報道に、沖縄の民意はこれからも生かすことができると、本当に安堵しました。

これにより、圧倒的な民意に沿った「オール沖縄」と、民意を踏みにじり辺野古新基地を推進する自公維勢力との総力戦になることが確定しました。

玉城氏は出馬表明で、「ウチナーンチュ（沖縄県民）が心をつなげてきた時には、想像するよりもはるかに大きな力になる」という翁長氏の言葉を紹介し、こうした思いが、「私の背中を押し、決意と覚悟をもたらしてくれた」と述べ、翁長氏が最後に着手した辺野古埋め立て承認の撤回を「全面的に支持する」、新たな県政で「しっかりと翁長知事の遺志を引き継ぎ、辺野古新基地阻止を貫徹する立場だ」と決意を示されたそうです。